

# データ表示／編集／管理

データBOXについて	196
<b>静止画を使いこなす</b>	
画像を表示する	ピクチャビューア 197
静止画を編集する	静止画編集 200
アニメーションを作成する	アニメーション 202
<b>動画を使いこなす</b>	
動画／i モーションを再生する	動画／i モーションプレイヤー 203
動画／i モーションを編集する	動画／i モーション編集 205
<b>メロディを使いこなす</b>	
メロディを再生する	メロディプレイヤー 206
<b>メモリーカードを使いこなす</b>	
microSDメモリーカードについて	208
microSDメモリーカードの取り付けかた／取り外しかた	208
microSDメモリーカードを使う	209
FOMA端末⇄microSDメモリーカード間で個人情報のデータをやりとりする	210
microSDメモリーカードの情報を更新する	212
microSDメモリーカードの保存容量を確認する	212
microSDメモリーカードのフォルダ構成	212
FOMA 端末をmicroSDメモリーカードリーダー／ライターとして使う	213
<b>赤外線通信でデータをやりとりする</b>	
赤外線通信を利用する	赤外線通信 214
データを1件ずつ送受信する	赤外線送信／赤外線受信 215
データを全件送受信する	赤外線全件送信／赤外線全件受信 215
赤外線リモコン機能を利用する	215

## データBOXについて

データBOXには次のような項目とフォルダがあります。サイトやiモードメールから取得したデータなどが、種類に合わせて各フォルダに保存されます。

- マイピクチャ、ミュージック、iモード、メロディには、それぞれ20個までフォルダを追加することができます。ミュージックチャンネルには、10個までフォルダを追加できます。
- マイピクチャ、ミュージック、iモード、メロディに保存されているデータをその項目内の他のフォルダに移動できます。ミュージックチャンネルに保存されているデータは「配信番組」フォルダから項目内の他のフォルダへ、または「配信番組」以外のフォルダ間でデータを移動できます。

マイピクチャ：静止画など		
iモード	サイトやメールから取得した静止画など	
カメラ	カメラで撮影した静止画	
デコメピクチャ	お買い上げ時に登録されているデコメール用画像など	
デコメ絵文字	お買い上げ時に登録されているか、またはサイトやメールから取得したデコメール用絵文字	
プリインストール	お買い上げ時に登録されている静止画	
データ交換	赤外線通信で取得した静止画など	
アイテム	フレームやスタンプに使用できる静止画	
アニメーション	作成したアニメーション画像など	
micro SD	microSDメモリーカードに保存されている静止画など	
	カメラ画像	カメラで撮影した静止画
	その他画像	静止画など
	デコメ絵文字	FOMA端末からコピーしたデコメール用絵文字
ミュージック：音楽データとミュージックプレイヤーで作成したプレイリスト		
iモード	サイトから取得した音楽データ	
プレイリスト	ミュージックプレイヤーで作成したプレイリスト	
micro SD	移行可能コンテンツ	microSDメモリーカードに保存されている音楽データ
ミュージックチャンネル		
配信番組	ミュージックチャンネルで配信された音楽番組	

iモード：動画、iモードなど		
iモード	サイトやメールから取得した動画/iモードなど	
カメラ	ビデオカメラで撮影した動画	
プリインストール	お買い上げ時に登録されている動画	
データ交換	赤外線通信で取得した動画など	
micro SD	microSDメモリーカードに保存されている動画やiモードなど	
	移行可能コンテンツ	FOMA端末から移動した著作権のある動画やiモード
	オーディオ	音声のみのiモード
動画	ビデオカメラで撮影した動画	

メロディ：メロディなど		
iモード	サイトやメールから取得したメロディなど	
プリインストール	お買い上げ時に登録されているメロディ	
データ交換	赤外線通信で取得したメロディなど	
micro SD	メロディ	microSDメモリーカードに保存されているメロディなど
SDオーディオ：microSDメモリーカードに保存されているSD-Audio規格対応の音楽データと、SDオーディオプレイヤーで作成したプレイリスト		





### 表示名/ファイル名/タイトルの違いについて

FOMA端末の静止画、Flash画像、動画/iモード、メロディの各ファイルには、複数の名称があります。

表示名	データBOX内の一覧画面や表示/再生画面で表示される名称
ファイル名	パソコンや他の携帯電話などで表示される名称
タイトル*	FOMA L704iの管理用の名称(変更できません)

※：静止画、Flash画像のファイルにはありません。

### ファイル一覧画面に表示されるアイコンについて

アイコン	説明
 (※1)	1つ上の一覧画面を表示
 / 	送信・microSDメモリーカードへの移動が可能なファイル/不可能なファイル
	ファイル制限あり

アイコン	説明
	FOMAカード動作制限機能が設定されているファイル
	microSDメモリーカード内のファイル
	再配布が禁止されているファイル
※2	ファイルの種類 (JPEG/GIF/MP4 (拡張子mp4)/MP4 (拡張子3gp)/SMF/MFi/その他 (未対応ファイル))

※1：リスト表示の場合に表示されます。

※2：一覧画面の種類によって、表示されるアイコンは異なります。

## ピクチャビューア

### 画像を表示する

撮影した静止画、サイトやiモードメールから取得した静止画などを表示します。

#### ■表示可能なファイル形式について

ファイル形式*	JPEG、GIF
画素数	JPEG：1200×1600ドット以下 プログレッシブJPEG、GIF：800×600ドット以下
ファイルサイズ	2Mバイト以下
拡張子	jpg、gif

※：対応しているファイル形式でも、ファイルによっては表示できない場合があります。

## 1 [メニュー]▶[データBOX]▶「マイピクチャ」



マイピクチャ画面

## 2 フォルダにカーソルを移動▶[開く]

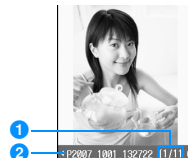
- [切替]：リスト表示とピクチャ表示を切り替えます。
- 一覧画面に表示されるアイコン→P196



静止画ファイル  
一覧画面

- 1 選択中のファイルの表示名
- 2 選択中のファイルの種類

## 3 ファイルにカーソルを移動▶[表示]



静止画表示画面

### 1 通し番号/保存件数

フォルダ内に保存されているファイルの通し番号/保存件数を表示します。

### 2 ファイルの表示名

#### ■静止画表示画面のボタン操作

ボタン	説明
	前のファイル/次のファイルを表示
[全画面]	ソフトキー表示などを消して画像全体を表示/元の表示サイズへ戻す
[メール]	表示中の画像をメールで送信→P163

#### お知らせ

- 静止画一覧画面で [メール] を押しても、選択中の画像を添付したiモードメールを作成できません。
- FOMA L704iで撮影した静止画以外の画像では、静止画ファイル一覧画面に表示されない場合があります。

## マイピクチャ画面のサブメニュー

### 1 マイピクチャ画面(P197)▶フォルダにカーソルを移動▶[メニュー]▶次の操作を行う

#### [名称変更]

選択中のフォルダの名前を変更します。全角/半角どちらでも30文字まで入力できます。

#### ▶フォルダの名前を編集

#### [新規フォルダ]

フォルダを作成します。

#### ▶フォルダ名を入力

- 作成したフォルダの中にさらにフォルダを作成することはできません。

#### [1件削除]

選択中のフォルダを削除します。

#### ▶「はい」

#### [リスト表示・ピクチャ表示]

フォルダの表示方法を切り替えます。

#### [ソート]

条件を設定してフォルダ内のファイルを並べ替えます。

#### ▶「表示名」/「日付」/「サイズ」/「取得元」

## [メモリー情報]


**本体メモリー**：「データBOX」内の保存領域の状態などを表示します。

**外部メモリー**：microSDメモリーカードの保存領域の状態などを表示します。



## [フォルダ情報]

選択中のフォルダの名前、サイズ、フォルダ内のファイル数などを表示します。

## 静止画ファイル一覧画面のサブメニュー





1 **静止画ファイル一覧画面(P197)▶ファイルにカーソルを移動▶[メニュー]▶次の操作を行う**

### [ファイル]

- 表示**：選択中のファイルを表示します。
- 編集**：選択中のファイルを編集します。→P200
- 移動**：選択中のファイルを他のフォルダに移動します。  
▶移動先のフォルダを選択▶ [移動]
- コピー**：選択中のファイルを他のフォルダにコピーします。  
▶コピー先のフォルダを選択▶ [コピー]
- 1件削除**：選択中のファイルを削除します。  
▶「はい」
- 全件削除**：フォルダ内のすべてのファイルを削除します。  
▶「はい」▶端末暗証番号を入力
- 名称変更**：選択中のファイルの表示名を変更します。  
▶表示名を編集

### [複数選択]

ファイルを選択して削除します。

- ▶削除したいファイルにチェックを付ける▶ [削除]▶「はい」
- 次の操作で複数のファイルの移動/コピーができます。  
▶移動/コピーしたいファイルにチェックを付ける▶ [メニュー]▶「移動」/「コピー」▶移動/コピー先のフォルダを選択▶ [移動] / 「コピー」
  -  [メニュー] を押して、「削除」「選択」「全件選択」「解除」「全件解除」も選択できます。

### [情報表示]

選択中のファイルのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。→P199

### [送信] \*

**メール**：選択中のファイルを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P163) へ進みます。

**赤外線通信**：赤外線通信で1件送信します。

## [設定]

選択中のファイルを待受画面や着信画面などに設定します。

**待受画面**：待受画面に設定します。

**音声着信画面**：音声電話着信画面に設定します。

**テレビ着信画面**：テレビ電話着信画面に設定します。

**ウェイクアップ画面**：ウェイクアップ画面に設定します。

## [リスト表示・ピクチャ表示]

ファイルの表示方法を切り替えます。

## [ソート]

条件を設定してファイルを並べ替えます。

▶「表示名」/「日付」/「サイズ」/「取得元」

## [メモリー情報]

**本体メモリー**：「データBOX」内の保存領域の状態などを表示します。

**外部メモリー**：microSDメモリーカードの保存領域の状態などを表示します。

## [新規フォルダ]


フォルダを作成します。

▶**フォルダ名を入力**

- 作成したフォルダの中にさらにフォルダを作成することはできません。

※：Flashファイルでは利用できません。

## 静止画表示画面のサブメニュー

1 **静止画表示画面(P197)▶[メニュー]▶次の操作を行う**

### [画像編集] \*

表示中のファイルを編集します。→P200

### [1件削除]

表示中のファイルを削除します。

▶「はい」

### [タイトル編集]

表示中のファイルの表示名を編集します。

▶**表示名を編集**

### [情報表示]

表示中のファイルのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。→P199




### [送信] \*

**メール**：選択中のファイルを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P163) へ進みます。

**赤外線通信**：赤外線通信で1件送信します。

## [全画面表示]

ソフトキー表示などを消して画像全体を表示します。

-  / ：全体表示を元の表示へ戻します。
- ：次の画像/前の画像を表示します。

## 【ズーム】

画像を拡大表示します。

- [+]: 拡大
- [-]: 1つ前の倍率に戻す
- : 表示位置を移動
- 操作時に、画面右下に画像全体と表示領域を示します。

## 【設定】

表示中のファイルを待受画面や着信画面などに設定します。

- 待受画面** : 待受画面に設定します。
- 音声着信画面** : 音声電話着信画面に設定します。
- テレビ着信画面** : テレビ電話着信画面に設定します。
- ウェイクアップ画面** : ウェイクアップ画面に設定します。

## 【表示設定】

画像の表示方法やズーム、アニメーションの表示間隔などを設定します。→P199

※: Flashファイルでは利用できません。

## Flash画像を表示する

サイトなどから取得したFlash画像を表示します。

### ■ 表示可能なファイル形式について

ファイル形式*	Flash
ファイルサイズ	100Kバイト以下
拡張子	swf

※: 対応しているファイル形式でも、ファイルによっては保存/再生できない場合があります。

1 [メニュー] ▶ (データBOX) ▶  
「マイピクチャ」

2 フォルダにカーソルを移動 ▶ [開く]

3 ファイルにカーソルを移動 ▶ [表示]



Flash再生画面

### 1 通し番号/保存件数

フォルダ内に保存されているファイルの通し番号/保存件数を表示します。

### 2 ファイルの表示名

### ■ Flash再生画面のボタン操作

ボタン	説明
[全画面]	ソフトキー表示などを消して画像全体を表示/元の表示サイズへ戻す
[リトライ]	Flashを最初から再生

ボタン	説明
	前のファイル/次のファイルを再生
	音量を上げる/下げる

## Flash再生画面のサブメニュー

1 Flash再生画面(P199) ▶ [メニュー]

- Flash再生画面のサブメニューは、「静止画表示画面のサブメニュー」(P198)と同じです。ただし、「画像編集」と「送信」は利用できません。

## 画像の情報を表示する

1 静止画ファイル一覧画面(P197)/静止画表示画面(P197)/Flash再生画面(P199) ▶ [メニュー] ▶ 「情報表示」

- [編集]: 情報を編集します。

### ■ 情報表示画面に表示される情報

項目	情報内容
ファイル名	ファイル名を表示
ファイルサイズ	ファイルサイズを表示
ファイル種別*	ファイル形式を表示
保存日時	保存日時を表示
表示サイズ*	解像度を表示
ファイル制限	ファイル制限が設定されているかどうかを表示
取得元	取得元を表示
microSDへの移動	microSDメモリーカードへの移動が可能かどうかを表示

※: Flashファイルでは表示されません。

## 静止画の表示方法を設定する

お買い上げ時	表示種類: オリジナル表示 ズーム種類: オリジナル表示 アニメーション間隔: 標準
--------	--

画像の表示方法やズーム、アニメーションの表示間隔などを設定します。

1 静止画表示画面(P197)/Flash再生画面(P199)/アニメーション一覧画面(P202) ▶ [メニュー] ▶ 「表示設定」 ▶ 次の操作を行う

### 【表示種類】

オリジナル表示 : 実際のサイズで表示します。

拡大表示 : 画面のサイズに拡大して表示します。

## 【ズーム種類】

オリジナル表示 : 画面のサイズに拡大して表示した画像をズームします。

等倍表示 : 実際のサイズで表示した画像をズームします。

## 【アニメーション間隔】

アニメーションの表示間隔を設定します。

▶「低速」／「標準」／「高速」

## 2 [完了]

### ファイル制限を設定する

ファイル制限を設定します。メールに添付して送信した場合、送信先のFOMA端末では送信、転送できなくなります。

1 ファイル制限を設定したいファイルを選択▶[メニュー]▶「情報表示」

情報表示画面が表示されます。

2 「ファイル制限」欄にカーソルを移動

▶[編集]▶「ファイル制限あり」

### お知らせ

- サイトからダウンロードしたファイルなどでは、変更できません。

## 静止画編集

### 静止画を編集する

静止画を編集します。編集した静止画は、編集元のファイルが保存されているフォルダに保存されます。

- 編集できるファイルは JPEG ファイルのみです。ただし、ファイルによっては編集できない場合があります。
- 静止画の編集を繰り返し行うと、画質が劣化したり、ファイルサイズが大きくなったりする場合があります。

1 静止画表示画面(P197)▶[メニュー]▶「画像編集」



静止画編集画面

2 [メニュー]▶次の操作を行う

### 【保存】

編集した静止画を保存します。操作5へ進みます。

## 【回転】

左 : 画像を左に90度回転します。

右 : 画像を右に90度回転します。

180 : 画像を180度回転します。

## 【鏡像】

左/右 : 画像を水平方向に反転します。

上/下 : 画像を垂直方向に反転します。

## 【サイズ変更】

画像のサイズを変更します。→P201

## 【切り出し】

画像の一部を切り出します。→P201

## 【挿入】

フレームやスタンプ、文字などを貼り付けます。

フレーム : 画像にフレームを設定します。

▶フォルダを選択▶フレームを選択

- フレーム選択後、[メニュー] を押して、「フレーム変更」「回転」を選択できます。

スタンプ : スタンプを画像に貼り付けます。→P201

テキスト : 画像に文字を貼り付けます。→P201

## 【補正】

画像の明るさやコントラスト、色調などを変更します。

明るさ : 画像の明るさを設定します。

▶で明るさを調節

コントラスト : 画像のコントラストを設定します。

▶でコントラストを調節

カラー変更 : 画像の色を設定します。

▶でRed(赤) / Green(緑) / Blue(青)の各色ごとに調整

シャープネス : シャープな感じの画像に設定します。

▶でシャープネスを調節

ソフトネス : ソフトな感じの画像に設定します。

▶でソフトネスを調節

## 【エフェクト】

画像の効果を設定します。

セピア : セピア調に変換します。

白黒 : 白黒に変換します。

ネガ : ネガ調に変換します。

モザイク : 範囲を選択してモザイクをかけます。

▶で始点を選択▶で終点を選択

- [メニュー] を押して、選択範囲の形を「四角」「丸」に変更できます。

## 【メール作成】

編集中の画像が添付された i モードメールを作成します。

## 【取消】

実行した編集をキャンセルし、1つ前の状態に戻します。

3 [OK]

### ■編集を取り消す場合

[キャンセル] を押します。

## 4 [保存]

- 1つ前の状態に戻す場合  
 [取消] を押します。

## 5 「新規ファイル」

- 元のファイルに上書き保存する場合  
「上書き」を選択します。

### お知らせ

#### <フレーム>

- 設定可能なフレームサイズはCIF (352×288)、QVGA (240×320)、QCIF (176×144)、Sub-QCIF (128×96) の4種類です。
- 編集元の画像サイズと同じフレームサイズのみ設定できます。

#### <補正>

- 編集元の画像サイズが640×480ドットより大きい場合は、補正できません。

#### <エフェクト>

- 編集元の画像サイズの縦または横が8ドット未満、または640×480ドットより大きい場合は、補正できません。

## 画像サイズを変更する

### 1 静止画編集画面(P200)▶ [メニュー]▶「サイズ変更」

### 2 画像サイズを選択

### 3 [OK]▶静止画を保存する

- 「静止画を編集する」の操作4 (P201)へ進みます。

### お知らせ

- 編集元の画像サイズの縦または横が8ドット未満の場合は、サイズ変更できません。
- 編集元の画像と縦横比が異なるサイズを選択した場合は、元の縦横比を保ったままで拡大/縮小します。

## 画像の一部を切り出す

### 1 静止画編集画面(P200)▶ [メニュー]▶「切り出し」

### 2 切り出しサイズを選択▶ で切り出す範囲に枠を移動▶ [選択]

- 「ユーザー設定サイズ」を選択した場合  
 で始点を選択▶ で終点を選択して、切り出す範囲を設定します。

### 3 [OK]▶静止画を保存する

- 「静止画を編集する」の操作4 (P201)へ進みます。

### お知らせ

- 編集元の画像サイズの縦または横が8ドット未満の場合は、画像を切り出すできません。

## スタンプを貼り付ける

### 1 静止画編集画面(P200)▶ [メニュー]▶「挿入」▶「スタンプ」

### 2 スタンプを選択▶ で貼り付ける位置を選択

#### ■ 別のスタンプを貼り付ける場合

- [メニュー] ▶ 「スタンプ変更」 ▶ スタンプを選択▶ で貼り付ける位置を選択します。

#### ■ スタンプを回転させる場合

- [メニュー] ▶ 「回転」 ▶ 「左」 / 「右」 / 「180」 から選択します。

### 3 [完了]▶静止画を保存する

- 「静止画を編集する」の操作4 (P201)へ進みます。

### お知らせ

- 編集元の画像サイズの縦または横が24ドット未満、または640×480ドットより大きい場合は、スタンプを貼り付けできません。
- お買い上げ時のスタンプについて→P295

## 文字を貼り付ける

画像に文字を貼り付けます。文字サイズやカラーの変更、回転を行ったり、吹き出しを貼り付けたりすることもできます。

### 1 静止画編集画面(P200)▶ [メニュー]▶「挿入」▶「テキスト」

### 2 貼り付ける文字を入力する

### 3 [メニュー]▶文字の設定を行う

#### [テキスト編集]

貼り付けた文字を変更します。

▶文字を編集

#### [フォントサイズ]

文字の大きさを設定します。

▶「大」 / 「中」 / 「小」

#### [フォントカラー]

貼り付けた文字の色を設定します。

▶色を選択

#### [回転]


貼り付けた文字を回転します。

▶「左」 / 「右」 / 「180」

## 【ふきだし】

吹き出しを設定します。

▶吹き出しを選択

4 で貼り付ける位置を選択

5  [完了] ▶ 静止画を保存する

- 「静止画を編集する」の操作4 (P201) へ進みます。

## お知らせ


- 編集元の画像サイズの縦または横が24ドット未満、640×480ドットより大きい場合は、テキストを貼り付けできません。

## アニメーション

### アニメーションを作成する


保存されている静止画を使って20コマまでのアニメーションを作成できます。



- 30件まで作成できます。
- アニメーションに登録できる静止画の画像サイズは640×480ドットまでです。

1  [メニュー] ▶  (データBOX) ▶ 「マイピクチャ」▶ 「アニメーション」





アニメーション  
一覧画面

2  [新規] ▶ ファイルの表示名を入力


3  [追加] ▶ フォルダにカーソルを移動  
▶  [開く] ▶ 画像を選択

画像を選択すると、登録した画像の表示名が表示されます。

- 登録した画像を削除する場合  
削除したい画像にカーソルを移動して  [削除] を押します。



4 操作3を繰り返して画像を登録 ▶  [完了]

## アニメーションを表示する

1 アニメーション一覧画面 (P202) ▶ アニメーションにカーソルを移動 ▶  [表示]





### ■ アニメーション表示中のボタン操作

ボタン	説明
	前のアニメーション/次のアニメーションを再生
 [全画面]	ソフトキー表示などを消してアニメーション全体を表示/元の表示サイズへ戻す

## 画像ファイル選択画面のサブメニュー

登録する画像選択中の画面で次の操作を行います。

-  [表示] : 選択中の画像が表示されます。

1 登録する画像を選択中の画面 (P202)  
▶  [メニュー] ▶ 次の操作を行う

### 【選択】

選択中のファイルを実際のアニメーションの画像に追加します。

### 【表示】

選択中のファイルを表示します。

### 【情報表示】

選択中のファイルのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。→P199

### 【リスト表示・ピクチャ表示】

ファイルの表示方法を切り替えます。

### 【ソート】

条件を設定してファイルを並べ替えます。


▶ 「表示名」 / 「日付」 / 「サイズ」 / 「取得元」

### 【メモリー情報】

本体メモリー：「データBOX」内の保存領域の状態などを表示します。

外部メモリー：microSDメモリーカードの保存領域の状態などを表示します。

## アニメーション一覧画面のサブメニュー

1 アニメーション一覧画面 (P202) ▶ アニメーションにカーソルを移動 ▶  [メニュー] ▶ 次の操作を行う



## [画像追加]

選択中のアニメーションに画像を追加します。

## [1件削除]

選択中のアニメーションを削除します。

▶ 「はい」

## [タイトル編集]

選択中のアニメーションの表示名を変更します。全角／半角どちらも30文字まで入力できます。

▶表示名を変更

## [待受画面設定]

選択中のアニメーションを待受画面に設定します。

## [表示設定]

画像の表示方法やズーム、アニメーションの表示間隔などを設定します。→P199

## アニメーション表示画面のサブメニュー

### 1 アニメーション表示画面(P202)▶

☰ [メニュー]▶ 次の操作を行う

## [1件削除]

表示中のアニメーションを削除します。

## [タイトル編集]

表示中のアニメーションの表示名を変更します。全角／半角どちらも30文字まで入力できます。

▶表示名を変更

## [全画面表示]

ソフトキー表示などを消してアニメーション全体を表示します。

- ◀/▶/☰: 全体表示を元の表示に戻します。
- ◀/▶/☰: 次のアニメーション/前のアニメーションを表示します。

## [待受画面設定]

表示中のアニメーションを待受画面に設定します。

## [表示設定]

画像の表示方法やズーム、アニメーションの表示間隔などを設定します。→P200

## 動画 / i モーションプレイヤー

## 動画 / i モーションを再生する

撮影した動画、サイトや i モードメールから取得した i モーションなどを再生します。

■ 表示可能なファイル形式について

ファイル形式*	MP4 (Mobile MP4)
符号方式	MP4ファイル 映像: MPEG-4、H.263 音声: AMR、AAC
拡張子	mp4、3gp

※: 対応しているファイル形式でも、ファイルによっては再生できない場合があります。

## 1 ☰ [メニュー]▶ ■ (データBOX)▶ 「i モーション」



## 2 フォルダにカーソルを移動▶ ◀ [開く]

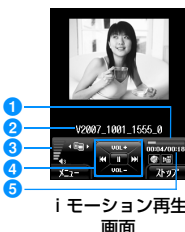
- ☰ [切替]: リスト表示とピクチャ表示を切り替えます。
- 一覧画面に表示されるアイコン→P196



- 1 選択中のファイルの表示名
- 2 選択中のファイルの種類

## 3 ファイルにカーソルを移動▶ ◀ [再生]

- ☰ [メール]: 選択中のファイルを添付した i モードメール作成画面が表示されます。



- 1 再生経過バー  
再生経過をバーで表示します。
- 2 ファイルの表示名
- 3 音量
- 4 コントロールキー  
操作可能なナビゲーションボタンを示します。
- 5 再生経過時間/最大再生時間

■ i モーション再生画面のボタン操作

ボタン	説明
◀/▶	一時停止/再生
◀/▶	前のファイル/次のファイルを再生
◀/▶ (押し続ける)	押し続けている間映像/音声を巻戻し
◀/▶ (押し続ける)	押し続けている間映像/音声を早送り
🔊	音量調節

## テロップ中にリンクが設定されていた場合

i モーション再生が終了すると、Phone To / AV Phone To / Web To / Mail To機能を利用するかどうかを確認する画面が表示されます。項目を選択してください。

## お知らせ

- ファイルによっては、再生中に早送りや巻戻しができない場合があります。

## i モーション画面のサブメニュー



### i モーション画面(P203)▶フォルダにカーソルを移動▶[メニュー]

- i モーション画面のサブメニューは、「マイピクチャ画面のサブメニュー」(P197)と同じです。





## i モーションファイル一覧画面のサブメニュー

### i モーションファイル一覧画面(P203)▶ファイルにカーソルを移動▶[メニュー]▶次の操作を行う

## [ファイル]

- 再生** : 選択中のファイルを再生します。
- 移動** : 選択中のファイルを他のフォルダに移動します。  
▶移動先のフォルダを選択▶[移動]
- コピー** : 選択中のファイルを他のフォルダにコピーします。  
▶コピー先のフォルダを選択▶[コピー]
- 1件削除** : 選択中のファイルを削除します。  
▶「はい」
- 全件削除** : フォルダ内のすべてのファイルを削除します。  
▶端末暗証番号を入力▶「はい」
- 名称変更** : 選択中のファイルの表示名を変更します。  
▶表示名を編集
- 表示名初期化**  
: 選択中のファイルの表示名をファイルに設定されている初期タイトルに戻します。

## [複数選択]

- ファイルを選択して削除します。
- ▶削除したいファイルにチェックを付ける▶[削除]  
▶「はい」
- 次の操作で複数のファイルの移動/コピーができます。  
▶移動/コピーしたいファイルにチェックを付ける  
▶[メニュー]▶「移動」/「コピー」▶移動/コピー先のフォルダを選択▶[移動] / 「コピー」
  - [メニュー]を押して、「削除」「選択」「全件選択」「解除」「全件解除」も選択できます。

## [情報表示]

選択中のファイルのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。→P205

## [送信]

**メール** : 選択中のファイルを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P163)へ進みます。

**赤外線通信** : 赤外線通信で1件送信します。

## [音設定]

選択中のファイルを着信音などに設定します。

- 音声電話着信音** : 音声電話の着信音に設定します。
- テレビ電話着信音** : テレビ電話の着信音に設定します。
- メール着信音** : メールを受信したときの着信音に設定します。
- メッセージR着信音** : メッセージRを受信したときの着信音に設定します。
- メッセージF着信音** : メッセージFを受信したときの着信音に設定します。
- SMS着信音** : SMSを受信したときの着信音に設定します。
- アラーム音** : アラーム音に設定します。

## [画面設定]

選択中のファイルを待受画面や着信画面などに設定します。

- 待受画面** : 待受画面に設定します。
- 音声電話着信画面** : 音声電話着信画面に設定します。
- テレビ電話着信画面** : テレビ電話着信画面に設定します。
- ウェイクアップ画面** : ウェイクアップ画面に設定します。

## [リスト表示・ピクチャ表示]

ファイルの表示方法を切り替えます。

## [ソート]

条件を設定してファイルを並べ替えます。  
▶「表示名」/「日付」/「サイズ」/「取得元」

## [メモリー情報]

- 本体メモリー** : 「データBOX」内の保存領域の状態などを表示します。
- 外部メモリー** : microSDメモリーカードの保存領域の状態などを表示します。

## [新規フォルダ]

- フォルダを作成します。  
▶フォルダ名を入力
- 作成したフォルダの中にさらにフォルダを作成することはできません。

## i モーション再生画面のサブメニュー

### i モーション再生画面(P203)▶[メニュー]▶次の操作を行う

## [再生]

再生します。

## [メール作成]

選択中のファイルを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P163)へ進みます。

### [音設定]

再生中のファイルを着信音などに設定します。

- 音声電話着信音 : 音声電話の着信音に設定します。
- テレビ電話着信音 : テレビ電話の着信音に設定します。
- メール着信音 : メールを受信したときの着信音に設定します。
- メッセージR着信音 : メッセージRを受信したときの着信音に設定します。
- メッセージF着信音 : メッセージFを受信したときの着信音に設定します。
- SMS着信音 : SMSを受信したときの着信音に設定します。
- アラーム音 : アラーム音に設定します。

### [画面設定]

選択中のファイルを待受画面や着信画面などに設定します。

- 待受画面 : 待受画面に設定します。
- 音声電話着信画面 : 音声電話着信画面に設定します。
- テレビ電話着信画面 : テレビ電話着信画面に設定します。
- ウェイクアップ画面 : ウェイクアップ画面に設定します。

### [拡大再生]

ソフトウェア表示などを消して動画 / i モーション全体を表示します。

- [E]を押すと元の表示サイズへ戻ります。

### [ミュート・ミュート解除]

消音 / 消音解除します。

### [編集]

再生中の動画 / i モーションを編集します。→P205

### [情報表示]

再生中のファイルのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。→P205

## お知らせ

- サブメニュー操作中は、動画 / i モーションの再生は一時停止します。

### <音設定 / 画面設定>

- 次の動画 / i モーションは、着音着信画面や着信画面に設定できません。
  - 赤外線通信やドコモケータイdatalinkなどを使用して、パソコンや他のFOMA端末に転送してから、もう一度FOMA端末本体に戻した場合
  - コンテンツ移行対応の i モーション以外でmicroSDメモリーカードから、FOMA端末本体にコピーまたは移動した場合 (FOMA 端末本体からmicroSDメモリーカードにコピーまたは移動してから、もう一度FOMA端末本体にコピーまたは移動した場合も含まれます)

## 動画 / i モーションの情報を表示する

### 1 i モーションファイル一覧画面 (P203) / i モーション再生画面 (P203) ▶ [メニュー] ▶ [情報表示]

- [E] [編集] : 情報を編集します。

#### ■ 情報表示詳細画面に表示される情報

項目	情報内容
ファイル名	ファイル名を表示
ファイルサイズ	ファイルサイズを表示
ファイル種別	ファイル形式を表示
保存日時	保存日時を表示
再生時間	ファイルの再生時間を表示
表示サイズ	解像度を表示
オーディオ	音声形式を表示
ファイル制限	ファイル制限が設定されているかどうかを表示 →P200
着信音設定	着信音に設定可能かどうかを表示
着信画面設定	待受画面や着信画面に設定可能かどうかを表示
タイトル	ファイルの初期タイトルを表示
作成者	作成者情報を表示
コピーライト	著作権情報を表示
説明	ファイルの説明を表示
取得元	取得元を表示
microSDへの移動	microSDメモリーカードへの移動が可能かどうかを表示

## 動画 / i モーション編集

### 動画 / i モーションを編集する

動画 / i モーションを編集します。編集した動画 / i モーションは、編集元のファイルが保存されているフォルダに保存されます。

- お買い上げ時に登録されているファイルは編集できません。
- ファイルによっては編集できない場合があります。
- i モーションに表示されるテロップ情報は編集できません。

## 動画の一部を静止画として切り出す

動画 / i モーションを静止画として切り出します。  
切り出した画像は「データBOX」内「マイピクチャ」の「カメラ」フォルダに保存されます。

### 1 i モーション再生画面(P203)▶静止画として切り出す画像を表示する

- i モーション再生中の操作方法→P203

### 2 [メニュー]▶[編集]▶[キャプチャ]

## 動画の一部を切り出す

動画 / i モーションの一部を切り出します。

### 1 i モーション再生画面(P203)▶[メニュー]▶[編集]▶[トリミング]▶次の操作を行う

#### [500KB]

選択した始点から後の映像を、500Kバイト以下に切り出して保存します。

▶◆を押して動画 / i モーションを再生▶切り出したい箇所まで [開始]

#### [2MB]

選択した始点から後の映像を、2Mバイト以下に切り出して保存します。

▶◆を押して動画 / i モーションを再生▶切り出したい箇所まで [開始]

#### [範囲指定]

選択した始点から終点までの映像を切り出して保存します。

▶◆を押して動画 / i モーションを再生▶切り出したい箇所まで [開始] ▶切り出しを終了したい箇所まで [完了]

## メロディプレイヤー

### メロディを再生する

お買い上げ時に登録されているメロディや、サイトなどから取得したメロディを再生します。

#### ■再生可能なファイル形式について

ファイル形式*	SMF、MFi
拡張子	mid、mld

※：対応しているファイル形式でも、ファイルによっては再生できない場合があります。

### 1 [メニュー]▶(データBOX)▶[メロディ]



メロディ画面

### 2 フォルダにカーソルを移動▶◆[開く]

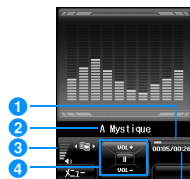
- 一覧画面に表示されるアイコン→P196



メロディファイル一覧画面

### 3 ファイルにカーソルを移動▶◆[再生]

- [メール]：選択中のファイルを添付した i モードメール作成画面が表示されません。



メロディ再生画面

- 1 再生経過バー  
再生経過をバーで表示します。
- 2 ファイルの表示名
- 3 音量
- 4 コントロールキー  
操作可能なナビゲーションボタンを示します。
- 5 再生経過時間 / 最大再生時間

#### ■メロディ再生画面のボタン操作

ボタン	説明
◆	一時停止 / 再生
◆	前のファイル / 次のファイルを再生
🔊	音量調節

#### メロディ画面のサブメニュー



### 1 メロディ画面(P206)▶フォルダにカーソルを移動▶[メニュー]

- メロディ画面のサブメニューは、「マイピクチャ画面のサブメニュー」(P197)と同じです。





## メロディファイル一覧画面のサブメニュー

### 1 メロディファイル一覧画面(P206)▶ ファイルにカーソルを移動▶[メ ニュー]▶次の操作を行う

#### [ファイル]

- 再生** : 選択中のファイルを再生します。
- 移動** : 選択中のファイルを他のフォルダに移動します。  
▶移動先のフォルダを選択▶ [移動]
- コピー** : 選択中のファイルを他のフォルダにコピーします。  
▶コピー先のフォルダを選択▶ [コ  
ピー]
- 1件削除** : 選択中のファイルを削除します。  
▶「はい」
- 全件削除** : フォルダ内のすべてのファイルを削除しま  
す。  
▶「はい」▶端末暗証番号を入力
- 名称変更** : 選択中のファイルの表示名を変更しま  
す。  
▶表示名を編集
- 表示名初期化** : 選択中のファイルの表示名をファイルに設  
定されている初期タイトルに戻します。

#### [複数選択]

- ファイルを選択して削除します。
- ▶削除したいファイルにチェックを付ける▶ [削除]  
▶「はい」
- 次の操作で複数のファイルの移動/コピーができます。  
▶移動/コピーしたいファイルにチェックを付ける  
▶ [メニュー]▶「移動」/「コピー」▶移動/コ  
ピー先のフォルダを選択▶ [移動] / 「コピー」
  -  [メニュー] を押して、「削除」「選択」「全件選択」  
「解除」「全件解除」も選択できます。

#### [情報表示]

選択中のメロディのファイル名やサイズ、種別などの情報  
を表示します。→P208

#### [送信]

- メール** : 選択中のメロディを添付して i モードメー  
ルを作成します。「i モードメールを作成し  
て送信する」の操作2 (P163)へ進みます。
- 赤外線通信** : 赤外線通信で1件送信します。

#### [設定]

- 選択中のメロディを着信音などに設定します。
- 音声電話着信音** : 音声電話の着信音に設定します。
- テレビ電話着信音** : テレビ電話の着信音に設定します。
- メール着信音** : メールを受信したときの着信音に  
設定します。
- メッセージR着信音** : メッセージRを受信したときの着信  
音に設定します。
- メッセージF着信音** : メッセージFを受信したときの着信  
音に設定します。
- SMS着信音** : SMSを受信したときの着信音に設  
定します。
- アラーム音** : アラーム音に設定します。

#### [ソート]

条件を設定してファイルを並べ替えます。

- ▶「表示名」/「日付」/「サイズ」/「取得元」

#### [メモリー情報]

**本体メモリー** : 「データBOX」内の保存領域の状態などを  
表示します。

**外部メモリー** : microSDメモリーカードの保存領域の状  
態などを表示します。

#### [新規フォルダ]

フォルダを作成します。

#### ▶フォルダ名を入力

- 作成したフォルダの中にさらにフォルダを作成するこ  
とはできません。

## メロディ再生画面のサブメニュー

### 1 メロディ再生画面(P206)▶[メ ニュー]▶次の操作を行う

#### [メール作成]

再生中のメロディを添付して i モードメールを作成しま  
す。「i モードメールを作成して送信する」の操作2  
(P163)へ進みます。

#### [設定]

再生中のメロディを着信音などに設定します。

- 音声電話着信音** : 音声電話の着信音に設定します。
- テレビ電話着信音** : テレビ電話の着信音に設定します。
- メール着信音** : メールを受信したときの着信音に  
設定します。
- メッセージR着信音** : メッセージRを受信したときの着信  
音に設定します。
- メッセージF着信音** : メッセージFを受信したときの着信  
音に設定します。
- SMS着信音** : SMSを受信したときの着信音に設  
定します。
- アラーム音** : アラーム音に設定します。

#### [ミュート・ミュート解除]

消音/消音解除します。

#### [情報表示]

再生中のメロディのファイル名やサイズ、種別などの情報  
を表示します。→P208

#### お知らせ

- サブメニュー操作中は、メロディの再生は一時停  
止します。

## メロディの情報を表示する

メロディファイル一覧画面(P206)／  
メロディ再生画面(P206)▶[戻る] [メニュー]▶「情報表示」

- [編集] : 情報を編集します。

### ■ 情報表示詳細画面に表示される情報

項目	情報内容
ファイル名	ファイル名を表示
ファイルサイズ	ファイルサイズを表示
ファイル種別	ファイル形式を表示
保存日時	保存日時を表示
再生時間	ファイルの再生時間を表示
ファイル制限	ファイル制限が設定されているかどうかを表示→P200
着信音設定	着信音に設定可能かどうかを表示
タイトル	ファイルの初期タイトルを表示
取得元	取得元を表示
microSDへの移動	microSDメモリーカードへの移動が可能かどうかを表示

## microSDメモリーカードについて

FOMA端末内の電話帳やメール、ブックマークなどのデータをmicroSDメモリーカードに保存したり、microSDメモリーカード内のデータをFOMA端末内に取り込んだりすることができます。また、FOMA端末からmicroSDメモリーカード内のデータを閲覧することもできます。

- FOMA L704iでは市販の2GバイトまでのmicroSDメモリーカードに対応しています(2007年11月現在)。microSDメモリーカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDメモリーカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。

- iモードから「i Menu」▶「メニュー/検索」▶「ケータイ電話メーカー」▶「WOW LG」
- パソコンから  
<http://jp.lgmobile.com/>

なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

- microSDメモリーカードおよびmicroSDメモリーカードアダプタは、家電量販店などでお買い求めいただけます。



サイトアクセス用  
QRコード

## microSDメモリーカード使用時のご注意

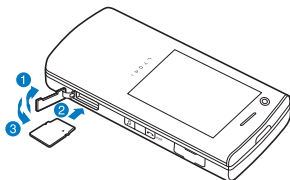
- パソコンなど他機器でフォーマットしたmicroSDメモリーカードは、使用できない場合があります。FOMA L704iでフォーマットしたものを使用してください。→P209
- microSDメモリーカードは、事故や故障によってデータを消失または変形してしまうことがあります。大切なデータは控えを取っておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 転送するデータ量によっては通信に時間がかかる場合があります。また、データをコピーできない場合があります。
- データの読み込みや書き込み中に、FOMA端末の電源を切らないでください。
- データの読み込みや書き込み中、microSDメモリーカードのフォーマット中に、FOMA USB接続ケーブル(別売)を抜かないでください。データ消失などの原因となります。
- microSDメモリーカード内のデータを表示したり、保存容量を確認したりするときなど、microSDメモリーカード利用中は、絶対にmicroSDメモリーカードを抜かないでください。
- ラベルやシールなどを貼って使用しないでください。ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因になることがあります。
- 端子部分には手や金属などで触れたりしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたり、水に濡らしたりしないでください。
- microSDメモリーカードを取り外した後は、乳幼児の手の届く場所には放置しないでください。誤って飲み込んでしまい、けがなどの原因となります。
- microSDメモリーカードを取り付け/取り外しを行うとき、指を急に離すとカードが飛び出すことがありますので、顔などを近づけないでください。また、特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。
- 次のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎天下などの気温の高い場所
  - 直射日光の当たる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
  - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所
- FOMA端末⇄microSDメモリーカード間でコピー/移動できるファイルのサイズは、1件あたり以下の通りです。  
画像\*: 2Mバイト、動画/i モーション: 2Mバイト、メロディ: 100Kバイト、着うたフル®: 5Mバイト  
※ Flash画像は対応していません。
- サイトから取得した、FOMA 端末外への出力が禁止されている i モーション、着うたフル®をmicroSDメモリーカードに移動できます。ただし、iP (情報サービス提供者) が許可していないときは保存できません。
- パソコンなど他の機器からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、FOMA 端末で表示、再生できない場合があります。また、FOMA 端末からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、他の機器で表示、再生できない場合があります。

## microSDメモリーカードの 取り付けかた/取り外しかた

- microSDメモリーカードの取り付け/取り外しは、FOMA 端末の電源を切った状態で行ってください。

## 取り付けかた

- 1 microSDメモリーカードスロットのカバーを開き(①)、microSDメモリーカードの印字面を上にして矢印②の方向へ「カチッ」と音がするまでゆっくり差し込む
- 2 microSDメモリーカードスロットのカバーを閉じる(③)

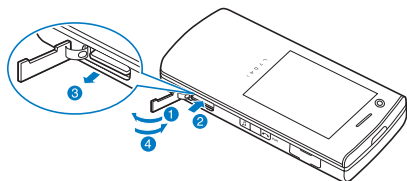


### お知らせ

- microSDメモリーカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDメモリーカードを利用できません。

## 取り外しかた

- 1 microSDメモリーカードスロットのカバーを開き(①)、microSDメモリーカードを矢印②の方向へ軽く押し込むmicroSDメモリーカードが少し飛び出します。
- 2 microSDメモリーカードを軽く下の方向へ押し付けながら矢印③の方向へまっすぐに取り出し、microSDメモリーカードスロットのカバーを閉じる(④)



### お知らせ

- microSDメモリーカードを取り外すときは、無理に引き抜かないでください。

## microSDメモリーカードを使う

FOMA 端末に保存されている画像や動画 / i モーションなど、データBOX内のファイルをmicroSDメモリーカードに保存したり、パソコンからmicroSDメモリーカードに保存したファイルをFOMA 端末本体で表示したりすることができます。

## microSDメモリーカードをフォーマットする

microSDメモリーカードをフォーマット(初期化)してFOMA端末で使用できるようにします。

- 1 [メニュー]▶(Lifekit)▶「microSD」▶「microSDフォーマット」  
すべてのデータが削除されることを知らせるメッセージが表示され、フォーマットを実行するかどうかを選択します。

- 2 「はい」▶端末暗証番号を入力

### お知らせ

- フォーマットは必ず本FOMA 端末で行ってください。
- microSDメモリーカードをフォーマットすると、保存されているファイルはすべて削除されます。誤って大切なデータを削除することのないようにご注意ください。

## microSDメモリーカード内のファイルを表示/再生する

「データBOX」で、FOMA端末内にあるファイルと同じように表示/再生ができます。

- 1 [メニュー]▶(データBOX)▶「マイピクチャ」/「ミュージック」/「i モーション」/「メロディ」▶「microSD」
  - 「画像を表示する」→P197
  - 「フォルダ・プレイリスト・音楽データの管理」→P228
  - 「動画 / i モーションを再生する」→P203
  - 「メロディを再生する」→P206

## お知らせ

- ファイルによっては、表示／再生ができない場合があります。
- microSDメモリーカード内のフォルダ／ファイル一覧画面のサブメニューは、FOMA端末のフォルダ／ファイル一覧画面と同様です。ただし、「ソート」設定、赤外線での送信は利用できません。

## FOMA 端末⇄microSDメモリーカード間でファイルをコピー／移動する

データBOX内の「micro SD」フォルダとその他のフォルダ間でファイルをコピー／移動することで、microSDメモリーカード⇄FOMA端末間でファイルをコピー／移動します。

例：FOMA端末内に保存された静止画ファイルを、microSDメモリーカードに移動する場合

- 1 [メニュー] ▶ (データBOX) ▶ 「マイピクチャ」
- 2 フォルダにカーソルを移動 ▶ [開く]
  - 「micro SD」以外のフォルダを選択します。
- 3 ファイルにカーソルを移動 ▶ [メニュー] ▶ 「ファイル」 ▶ 「移動」
- 4 移動先のフォルダにカーソルを移動 ▶ [開く] ▶ [移動]

## お知らせ

- ファイルによっては、コピー／移動できない場合があります。
- 本FOMA端末に保存されているFlashは、microSDメモリーカードにコピー／移動できません。
- FOMA端末内に保存された著作権のある移動可能なiモーション・音楽データは、それぞれの「micro SD」フォルダの「移行可能コンテンツ」フォルダ内に移動できます。

## FOMA 端末⇄microSDメモリーカード間で個人情報のデータをやりとりする

FOMA端末とmicroSDメモリーカード間で個人情報のデータをコピーしたり、FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードにバックアップしたりします。

個人情報のデータには、次のものがあります。

- 電話帳
- スケジュール
- メモ
- To Do リスト
- 受信BOX (受信メール)
- 送信BOX (送信メール)
- 未送信BOX (未送信メール)
- ブックマーク

## 個人情報のデータをFOMA 端末からmicroSDメモリーカードにコピーする

FOMA 端末に登録されている個人情報のデータを、microSDメモリーカードにコピーします。

### データを1件ずつコピーする

例：電話帳データを1件コピーする場合

- 1 ▶ コピーしたい電話帳を選択 ▶ [メニュー] ▶ 「コピー」 ▶ 「microSDへ」

### データの種類を選択して一括でコピーする (バックアップ)

- 1 [メニュー] ▶ (LifeKit) ▶ 「microSD」 ▶ 「個人情報」
- 2 [バックアップ] ▶ コピーしたいデータの種類を選択
- 3 端末暗証番号を入力 ▶ 「はい」
  - 電話帳の場合  
「自局番号」の登録データをコピーするかどうかを確認するメッセージが表示されます。  
▶ 「はい」 / 「いいえ」

## 個人情報のデータをmicroSDメモリーカードからFOMA端末にコピー／上書きする

microSDメモリーカードに登録されている個人情報のデータを、FOMA端末にコピー／上書きします。



## データを1件ずつコピーする

1 [メニュー] ▶ (LifeKit) ▶  
「microSD」▶「個人情報」

## 2 データの種類を選択

microSDメモリーカードに保存されているデータが表示されます。



個人情報データ  
一覧画面  
(例：電話帳)

### ■ 個人情報データ一覧画面に表示されるアイコン

アイコン	説明
	個別データ（1件のデータ） 電話帳/スケジュール/メモ/ To Do リスト/受信BOX/ 送信BOX/未送信BOX/ ブックマーク
	バックアップデータ（複数のデータ） 電話帳/スケジュール/メモ/ To Do リスト/受信BOX/ 送信BOX/未送信BOX/ ブックマーク

## 3 データにカーソルを移動▶ [メニュー]

- ◆ [選択]：データの詳細を表示します。

## 4 「本体へコピー」▶「はい」

### ■ バックアップデータの場合

「本体へコピー」▶ 端末暗証番号を入力▶ 「はい」を選択します。

### お知らせ

- 操作3でバックアップデータを選択▶データにカーソルを移動▶ [メニュー] を押すと、「本体へコピー」「本体へ上書き」を選択できます。「本体へコピー」を選択した場合は、「選択データ」/「全データ」のどちらかを選択できます。
- バックアップデータ内の個別データは、FOMA端末の最大保存件数分だけ表示可能です。

## 個人情報データ一覧画面のサブメニュー

## 1 個人情報データ一覧画面(P211)▶データにカーソルを移動▶ [メニュー]▶次の操作を行う

### [名称変更] \*

選択中のデータの名前を変更します。

▶データの名前を編集

## [microSDへコピー]

表示中のデータ種類のデータを、FOMA端末からmicroSDメモリーカードへ一括でコピー（バックアップ）します。

### ▶端末暗証番号を入力▶「はい」

- 電話帳の場合は、「自局番号」の登録データをコピーするかどうかを確認するメッセージが表示されます。  
▶ 「はい」 / 「いいえ」

### [本体へコピー] \*

選択中のデータをFOMA端末へコピーします。

### ▶「はい」

- バックアップデータの場合は、「本体へコピー」▶ 端末暗証番号を入力▶ 「はい」を選択します。

### [本体へ上書き] \*

選択中のデータでFOMA端末のデータを上書きします。  
→P211

### [複数選択] \*

データを選択して削除します。

▶削除したいデータにチェックを付ける▶ [削除] ▶「はい」

- [メニュー] を押して、「削除」や「本体へコピー」、「選択/解除」から「全件選択」「全件削除」を選択できます。

### [削除] \*

選択中のデータを削除します。

▶ 「はい」

### [メモリー情報]

microSDメモリーカードの保存領域の状態などを表示します。

※：microSDメモリーカードにデータがない場合は表示されません。

## バックアップデータで上書きする

あらかじめバックアップしておいたデータで、FOMA端末のデータを上書きします。

- 「本体へ上書き」を選択すると、FOMA端末内の登録データは消去され、microSDメモリーカード内の選択したデータにまるごと入れ替わりますのでご注意ください。「本体へ上書き」を選択する前に、大切なデータが登録されていないことを確認してください。

## 1 個人情報データ一覧画面(P211)▶データにカーソルを移動▶ [メニュー]▶「本体へ上書き」

## 2 端末暗証番号を入力▶「はい」

### ■ 電話帳の場合

「自局番号」の登録データをコピーするかどうかを確認するメッセージが表示されます。

▶ 「はい」 / 「いいえ」

## microSDメモリーカードの情報を更新する

他の機器でmicroSDメモリーカード内のデータを変更、追加、削除したことによってFOMA端末でデータを正しく表示できなくなったときに、microSDメモリーカードの情報を更新します。

1 [メニュー]▶ [Lifekit]▶  
「microSD」▶「データ更新」

2 更新したいデータの種類のチェックを付ける▶ [完了]

### お知らせ

- microSDメモリーカードに保存されているデータが多い場合は、情報の更新に時間がかかります。
- 他の機器でmicroSDメモリーカードにデータを保存した場合、FOMA端末で管理情報を作成するために必要な空き容量が不足し、microSDメモリーカードに保存したデータがFOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。

## microSDメモリーカードの保存容量を確認する

microSDメモリーカードの保存領域の状態などを表示します。

1 [メニュー]▶ [Lifekit]▶  
「microSD」▶「メモリー情報」

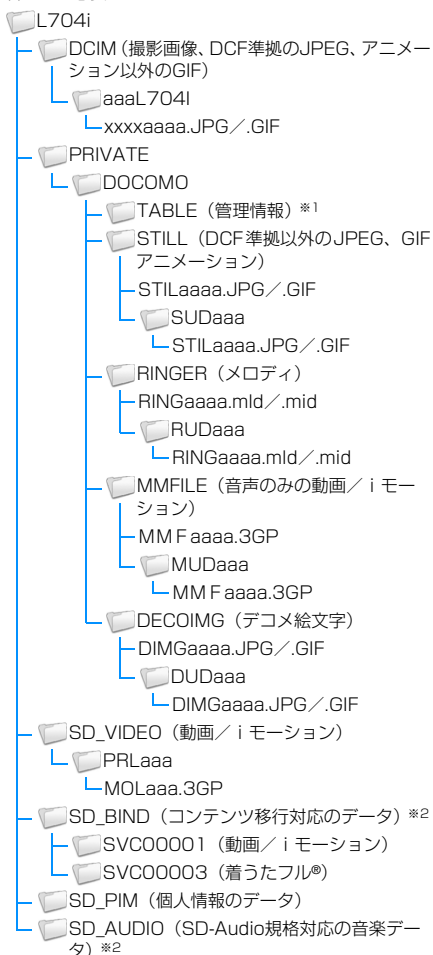
### お知らせ

- データが1件も保存されていない状態でも使用済み領域が「OKB」にならない場合は、microSDメモリーカードを初期化してください。
- 実際に使用できるmicroSDメモリーカードの容量は、microSDメモリーカードに記載されている容量より少なくなります。
- microSDメモリーカードの空き容量が少ない場合、データを保存できないことがあります。不要なデータを削除するか、空き容量が十分なmicroSDメモリーカードを取り付けてからデータを保存してください。

## microSDメモリーカードのフォルダ構成

FOMA端末からmicroSDメモリーカードにファイルを移動/コピーしたときや、カメラで撮影した静止画や動画を直接microSDメモリーカードに保存したときなど、そのファイルに対応したフォルダがmicroSDメモリーカードに自動的に作成されます。

- パソコンなどからmicroSDメモリーカードにファイルを書き込む場合も、次のようなフォルダ構成とファイル名にする必要があります。



x: 半角英数字が入ります。

a: 0~9の半角数字が入ります。

※1: TABLEフォルダの下には「DCIM」「STILL」「RINGER」「MMFILE」「DECOIMG」「SD\_VIDEO」それぞれについて付加情報を格納するフォルダがあります。

※2: 暗号化されているため、パソコンなどで直接データを参照することはできません。また、フォルダ下のファイルを削除・変更・追加しないでください。FOMA L704iで正しく動作しなくなる場合があります。

#### ■ microSDメモリーカードに保存できる件数

- microSDメモリーカードに保存できる件数は、ご使用になるmicroSDメモリーカードの容量によって異なります。
- microSDメモリーカードに保存できる容量は、「メモリー情報」 「メモリー状況」で確認できます。  
→P212、P247

ファイル	フォルダ	保存可能件数
静止画 (DCF準拠のJPEG、アニメーション以外のGIF)	DCIM	900フォルダ / 1フォルダ最大 999件
静止画 (DCF準拠以外のJPEG、GIFアニメーション)	STILL	999フォルダ / 1フォルダ最大 999件
メロディ	RINGER	999フォルダ / 1フォルダ最大 999件
音声のみの動画 / i モーション	MMFILE	999フォルダ / 1フォルダ最大 999件
デコメ絵文字	DECOIMG	999フォルダ / 1フォルダ最大 999件
動画 / i モーション	SD_VIDEO	999フォルダ / 1フォルダ最大 999件
個人情報のデータ	SD_PIM	1フォルダ / 65535件

#### お知らせ

- 本FOMA 端末で使用した microSD メモリーカードは、そのまま他のmicroSDメモリーカード対応のFOMA 端末に差し込んでも、フォルダ構成が異なるためご利用できません。
- お使いのパソコンによっては、フォルダ名 / ファイル名が小文字で表示される場合があります。また、拡張子や一部のフォルダ (隠しフォルダ) などが表示されない場合があります。
- microSDメモリーカード内のフォルダをパソコンで削除したり、移動したりしないでください。FOMA L704iで読み込めなくなる場合があります。

## FOMA 端末をmicroSDメモリーカードリーダー /ライターとして使う

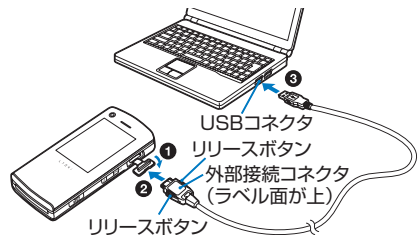
microSDメモリーカードを本FOMA端末に挿入した状態でパソコンに接続し、microSDメモリーカード内のデータを読み込み / 書き込みできます。

- microSDメモリーカードをご利用になるには、別途microSDメモリーカードが必要となります。
- リーダー /ライターとして利用できる対応OSは、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000 (各日本語版)のみです。それ以外のOSでの動作は保証しておりません。
- FOMA端末をmicroSDメモリーカードリーダー /ライターとして使うには、USBモードの設定が必要です。USBモードを設定するときは、FOMA USB接続ケーブル (別売) を外した状態で設定してください。

1 [メニュー]▶[設定]▶[その他]▶[USBモード設定]▶[microSDモード]

2 FOMA端末の外部接続端子キャップを開け(1)、FOMA USB接続ケーブルの外部接続コネクタをラベル面を上にしてまっすぐ「カチッ」と音がするまで差し込む(2)

3 FOMA USB接続ケーブルのUSBコネクタをパソコンのUSB端子に接続する(3)



#### お知らせ

- パソコンから microSD メモリーカードや FOMA USB 接続ケーブルを抜くときは、パソコンのタスクトレイから「ハードウェアの安全な取り外し」の操作を必ず行ってください。操作をしないで microSDメモリーカードやFOMA USB接続ケーブルを抜くと、データ消失などの原因となります。
- USBモード設定を切り替える場合は、一度FOMA USB接続ケーブルを外してから切り替えてください。FOMA端末とFOMA USB接続ケーブルが接続されている状態では、USBモードは切り替わりません。
- FOMA USB 接続ケーブルを抜くと、USBモード設定は自動的に「通信モード」に戻ります。

#### ■お願い

本FOMA 端末とパソコンが正しく接続されているか十分確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができないだけでなく、データが失われる場合があります。

## 赤外線通信を利用する

赤外線通信機能を持つ機器との間で、電話帳やスケジュール、ブックマークなどを送受信できます。

## ■ データ転送で送受信できるデータ

データの種類	受信の可否		送信の可否		保存件数
	1件	全件	1件	全件	
電話帳 (個人データ)	○	○	○	○	P78を参照
スケジュール	○	○	○	○	200件まで
To Do※1	○	○	○	○	50件まで
受信メール	○	○	○	○	1000件まで
送信メール	○	○	○	○	500件まで
未送信メール	○	○	○	○	
画像ファイル※2	○	×	○	×	1000件まで
動画ファイル※2	○	×	○	×	1000件まで
メロディ※3	○	×	○	×	1000件まで
ブックマーク※4	○	○	○	○	100件まで
メモ	○	○	○	○	50件まで

※1：設定時刻以前にアラームが設定されているTo Doを受信した場合は、正しく登録されないことがあります。

※2：送受信できるデータの容量は、ファイル1件につき最大2Mバイトまでです。

※3：送受信できるデータの容量は、ファイル1件につき最大100Kバイトまでです。

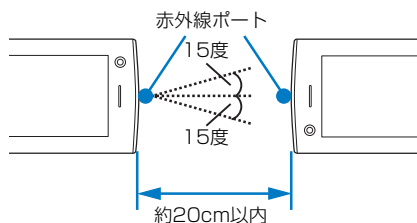
※4：ブックマークを送受信した場合、相手の機種によっては、フォルダ分けの設定が反映されない場合があります。

## ■ 赤外線通信で受信したデータの保存先

データの種類	保存先
電話帳	電話帳
スケジュール	スケジュール
To Do	スケジュール
受信メール	受信BOX
送信メール	送信BOX
未送信メール	未送信メール
静止画	「データBOX」内「マイピクチャ」の「データ交換」フォルダ
動画	「データBOX」内「i モーション」の「データ交換」フォルダ
メロディ	「データBOX」内「メロディ」の「データ交換」フォルダ
ブックマーク	「Bookmark」フォルダ
メモ	メモ

## 赤外線通信を行うには

- 赤外線通信距離は約20cm以内でご利用ください。
- 赤外線通信中は、データ送受信が終わるまでFOMA端末を動かさないでください。
- FOMA端末を手に持って赤外線通信を行う場合は、ぶれないようにしっかりと固定させてください。



## データ転送するときの注意

- 赤外線通信中は、圏外と同じ状態になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。
- 送信する相手のFOMA端末の状態によっては、データ転送できない場合があります。また、相手の機種によって、受信メールやブックマークのフォルダ分けの設定や電話帳のグループ設定などが反映されなかったり、メールの内容などが正常に登録できなかったりする場合があります。
- FOMA L704i以外の赤外線通信機器との通信では、データが正しく受信されないことや受信側でデータが正しく表示されない場合があります。
- 転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。
- iモードメールにファイルが添付されている場合は、添付ファイルも転送されます。ただし、添付ファイルの種類によっては転送されない場合があります。
- メールの本文などに絵文字や記号を使用している場合、対応機種以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると、受信側で絵文字や一部の記号が正しく表示されない場合があります。
- オールロック、プライバシーモード設定、セルフモードを設定中は、赤外線通信は利用できません。
- 大きなサイズのメールは、相手に正しく送信できない場合があります。
- メールを転送する場合、取得済みの添付ファイルのみ転送されます。

## データを1件ずつ送受信する

## データを1件ずつ送信する

- あらかじめ、受信側の機器を赤外線受信状態にしてから送信してください。



例：電話帳データを1件送信する場合

- 1 待受画面▶▶送信したい電話帳にカーソルを移動▶[メニュー]▶「赤外線送信」▶「送信」▶「はい」

## お知らせ

- 送信相手が見つからない場合は、メッセージが表示されます。相手との距離や角度などを再確認してください。

## データを1件ずつ受信する

- 1 [メニュー]▶ (Lifekit)▶「赤外線受信」▶「受信」▶「はい」

- 2 送信側の機器で赤外線送信操作を行う  
赤外線通信を開始します。

- 3 「はい」

## データを全件送受信する

パソコンや他のFOMA端末との間でデータをまとめて転送します。

- 全件送受信では、送信側と受信側のFOMA 端末を正確に認識するために、認証パスワードを使用します。認証パスワードは、送信／受信を始める前にお好きな1～4桁の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ番号を入力します。

## データを全件送信する

- あらかじめ、受信側の機器を赤外線受信状態にしてから送信してください。

例：FOMA端末の電話帳データを全件送信する場合

- 1 待受画面▶▶[メニュー]▶「赤外線送信」▶「本体全件」

- 電話帳に画像が設定されている場合は、送信に時間がかかる旨の警告画面が表示されます。送信する場合は「はい」を選択します。

- 2 端末暗証番号を入力▶認証パスワードを入力▶「はい」

赤外線通信を開始します。

## お知らせ

- 送信相手が見つからない場合は、メッセージが表示されます。相手との距離や角度などを再確認してください。
- 「マイピクチャ」の全件送信はできません（1件送信はできます）。

## データを全件受信する

- 全件受信をすると、受信したデータにより FOMA 端末のデータは上書きされ、登録されていたデータは保護メールなども含めてすべて削除されます。全データの送受信を行う前に、大切なデータが登録されていないことを確認してください。

- 1 [メニュー]▶ (Lifekit)▶「赤外線受信」▶「全件受信」▶「はい」

- 2 端末暗証番号を入力▶認証パスワードを入力

- 3 送信側の機器で赤外線送信操作を行う  
赤外線通信を開始します。

- 4 「はい」

## 赤外線リモコン機能を利用する

FOMA 端末を赤外線リモコン対応機器のリモコンとして利用できます。i アプリが赤外線を利用してリモコン信号を送信します。

- リモコン機器を利用する場合は、機器に対応したソフトをダウンロードする必要があります。リモコンのボタン操作はソフトにより異なります。
- 機器によっては操作できない場合もあります。
- 対応機器や周囲の明るさにより、通信に影響がある可能性があります。
- セルフモード設定中は、赤外線リモコンを利用できません。

## 赤外線リモコン操作について

FOMA 端末の赤外線ポートをテレビなどのリモコン受信部の正面に向けて、約4m以内の距離から操作してください。ただし、対応機器や周囲の明るさによって通信に影響がある場合があります。

